

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。info@doro-shien.site

車を運転し
ない高齢者

駅から遠いうつ発症1.6倍

公共交通機関の重要性を示す調査結果に

	車を利用する			車を利用しない			全体
	徒歩圏内に 駅かバス停が		わから ない	徒歩圏内に 駅かバス停が		わから ない	
	ある	ない		ある	ない		
	1845人	1556人	614人	621人	194人	117人	
うつ なし	1498人 (81.2%)	1237人 (79.5%)	489人 (79.6%)	470人 (75.7%)	133人 (68.6%)	86人 (73.5%)	3913人 (79.1%)
うつ あり	164人 (8.9%)	149人 (9.6%)	64人 (10.4%)	62人 (10.0%)	32人 (16.5%)	12人 (10.3%)	483人 (9.8%)
不明	183人 (9.9%)	170人 (10.9%)	61人 (9.9%)	89人 (14.3%)	29人 (15.0%)	19人 (16.2%)	551人 (11.1%)

※ 4,947人の内訳は男性2,512人、女性2,435人、年齢65-93歳、平均年齢73歳

※ うつの診断は、「老年期うつ評価尺度」を用いて、5点以上を「うつあり」、4点以下を「うつなし」と分類

公共交通機関へのアクセスとうつ病との関連について、千葉大学予防医学研究センターの調査結果が明らかにされました。25市町の高齢者4947人について、2016年時点の自宅から駅やバス停までの距離と、3年後のうつ発生の関連を調べました。

その結果、車を利用していない高齢者で、「徒歩圏内に駅やバス停がない」と答えた人は、「ある」と答えた人の1.6倍もうつの発症リスクがあると示されました。

車を運転せず、自宅近くに公共交通機関がない場合、歩行時間や社会参加の機会が減ることが要因と考えられています。

研究チームは「公衆衛生上の大きな課題」「鉄道やバス路線の廃止や再編を議論・決定する際に考慮すべき重要な科学的根拠」としています。

地域切り捨てに「反対」の声を

国交省の交通政策白書によれば、乗り合いバス事業者の99.6%が赤字です。06〜22年で廃止になったバス路線は、JRの全営業キロをはるかに超える長さです。ドライバー不足は都市部でさえ深刻で、例えば千葉市の団地と駅を結ぶバスが1日10本から1本にされています。

*

千葉支社は久留里線・久留里〜上総亀山間の廃線方針を発表しました。「バス等へ転換」としていますが、この現状では「地域を切り捨てる」というに等しいものです。

沿線住民から路線存続と増便を訴える切実な声が上がっています。